

損保会社も示す絶大な信頼 進化し続ける自動車整備工場

畑山 和歌山県内でも有数の自動車整備工場としてご活躍中と伺って参りました。創業はいつになるのですか？

太田 1965年に私の父が創業し、いまなお代表を務めています。10年ほど前に工場長を務める日浦が加わったことで、さらに業務の幅を広げてきました。

日浦 私はもともと板金塗装工場を運営しており、専務はお客様の1人でした。それで5年ほどお付き合いさせて頂くなかで、代表から「厳しい時代を乗り切るため一緒に事業をしないか」とおっしゃって頂きまして。“損して得取れ”という姿勢に共感したことや資金面を考へても非常にいいお話だったので、共に仕事をさせて頂くことにしたのです。

畑山 同業者が認めあうということは、よほど質の高い仕事をされていたのでしょうか。現在はどのような事業を？

太田 近畿運輸局指定工場として、钣金塗装、コーティング、車検、新・中古車販売などを手がけています。24時間対応で受け付けておりますので、車に関するお困りごとやご相談がありましたら、お気軽にお問い合わせ頂きたいですね。

畑山 いつでも対応して頂けるというのは心強いですね。では、工場長がこちらに移られてから取り組まれてきたことはありますか。

日浦 組織としての意識改革です。きれ



アキラ自動車

〒647-0044 和歌山県新宮市神倉 1-8-13
TEL 0735-22-4028 / FAX 0735-22-4385
URL <http://akira-jidousyaya.com/>
MAIL info@akira-jidousyaya.com

Company data

専務 太田 尋文 [写真右]

和歌山県出身。車の奥深さに惹かれ、家業に入社することを決意。現在は経験豊富な日浦工場長と共に、よりよいサービスを追求している。

工場長 日浦 導博 [写真左]

いな仕事はできて当たり前。そのうえで「接客業である」というプラスアルファのサービスをするよう心がけてきました。それと設備の充実ですね。例えば今の自動車を、20年前の設備のまま直そうと思っても無理があるんです。先を見据えて設備を整えたうえで、自動車の進化のスピードについていくのは必要不可欠だと思っています。

太田 また、各損害保険会社さんと提携し、様々な修理にも対応しています。これも保険会社さんの要望を満たすだけの万全な設備を整えたから、なんですね。コーティングに関しても、和歌山県内で当店でしかできない特殊加工の技術を提供していますよ。このあたりは田舎で陸の孤島になりがちにだけに、全国で成功している整備工場から定期的に情報収集

して技術を取り入れるなど、今の時代に求められているサービスを積極的に提供していきたいとの思いは強いですね。

畑山 そうした高い意識が、地域の方々からの支持に繋がっているのでしょうか。

太田 お客様の安全を追求し、そのうえでどう付加価値を付けていくかを追求してきた結果にすぎません。私自身も接客面では、当然かもしれませんが常に「敬語」と「笑顔」を、今まで以上に心がけるようになりました。その意識が強いあまり、思わず子どもたちにさえ敬語で話しかけてしまうことも（笑）。お客様が当店に何を求めておられるのかを見定め、これからも一人ひとりのニーズにお応えできるよう、スタッフ皆で勉強していきたいと思います。



Guest Comment

畑山 隆則 (元ボクシング世界王者)

自動車整備の仕事と真摯に向き合われているお二人の姿勢が印象的でした。保険会社の担当者やお客様を対象に自社設備についての講習会を開いているのも、サービスへの絶対の自信があるからなのでしょうね。頼れる自動車整備工場として、今後の活躍にも期待しています！



◀◀ クリーンな塗装ブース / 左上 損保会社の基準を満たした最新のフレーム修正機 / 上 工場外観 / 左

各社保険会社提携工場として、また近畿運輸局指定工場として、地域に信頼される上質なサービスを提供しているアキラ自動車。24時間対応というのも心強い